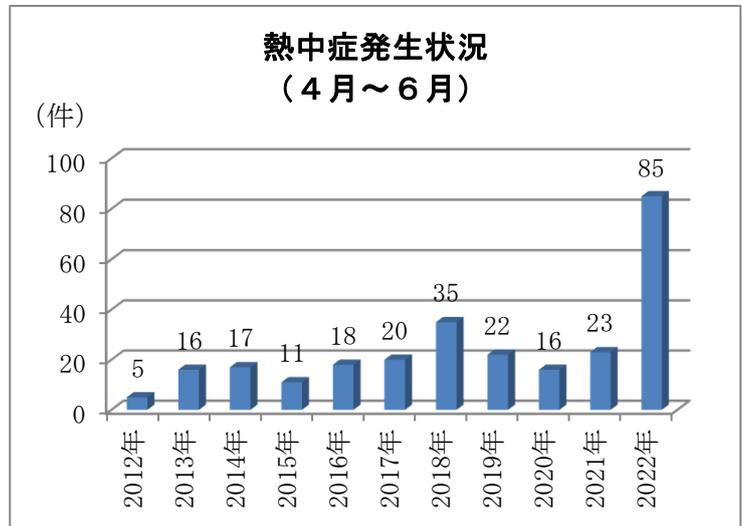


本市の熱中症発生状況と水の事故を防ぐための対策について

今年の夏は平年より厳しい暑さが予想されています。これからの夏休みシーズンに向け熱中症への警戒と水の事故への予防を呼びかけます。

1 概要

これから夏休みシーズンを迎え、海や川、プール等に出掛ける人が増加し、それに伴い水の事故も増加する傾向にあります。また、本市の熱中症発生状況は4月から6月までの間で85件と過去最多となりました。このような状況から、事故の発生を未然に防止するため、熱中症と水の事故を防ぐための対策についてお伝えします。



2 対策方法

- (1) 熱中症は、正しい知識を身につけることで適切に予防することが可能です。
 - 外出の際は、のどが渇かなくてもこまめに水分補給をしましょう。
 - 部屋の温度に注意し、エアコンや扇風機を上手に使いましょう。
 - 熱中症警戒アラート発令中は、外出をできるだけ控え、暑さを避けましょう。
- (2) 水の事故は、自然を甘く見ず、危険をしっかりと認識し行動することが必要です。
 - 天気の急変により急激な増水が予想される河川など、危険な場所には近づかないようにしましょう。
 - 子供から目を離さないようにしましょう。
 - 水辺でのレジャーは、ライフジャケットを着用しましょう。

3 消防局からのお願い

夏の事故を防ぐことにより、尊い命を救えるだけでなく、救急搬送事案の増加を抑えることができます。

特に、救急搬送が集中する昼間の時間帯は、救急車がひっ迫する可能性が非常に高くなります。救急車を本当に必要とする市民の皆様のためにも、厳しい暑さが予想される夏に向け、事故の傾向を理解し、事故の発生に気をつけましょう。

救急車の適正利用にご協力ください

【熱中症に関する問い合わせ】

担 当 救急課救急企画係
電 話 027-220-4513 (内線: 81-1362)

【水の事故に関する問い合わせ】

担 当 警防課警防救助係
電 話 027-220-4511 (内線: 81-1352)